

日本食肉加工情報

毎月1回発行

9

2025 SEP.

No.903

CONTENTS

●特集

米国の豚肉生産・需給動向について

●業界をめぐる動き

- ・令和7年度品質管理担当者講習会開催終了
- ・支部だより ～東北支部だより～
- ・食肉科研(KAKEN) コラム #117
- ・令和6年度技能検定試験問題【1級】

●ひろば 学術編

第112回 食肉脂質の価値を探る(3)

宮崎大学農学部農学科畜産食品 科学研究室 教授 河原 聡

●海外情報

米国 25年4月の豚肉輸出力、輸出競争の激化から前年同月比11.1%減



SPECIAL
EDITION

特集

内容をちょっと読み



米国の豚肉生産・需給動向について

サマリー：

- (1) 2025年の米国の豚肉生産量は、2020年の記録に迫る見込みです。2025年には豚肉生産量の微増が見込まれ、USDA（米国農務省）は2025年から2034年までの長期平均成長率を年1.6%と予測しています。
- (2) 米国の豚肉輸出は2024年に過去最高を記録し、生産量に占める割合も過去最高を記録しました。ラテンアメリカにおける堅調な需要は輸出の成長を牽引する主要な要因の一つであり、豚肉のバラ肉加工品のビジネスチャンスが拡大しています。

- (3) 最近の夏の価格高騰は主にバラ肉によるもので、ロースなどの他の部位の価格は比較的安定しています。豚肉トリミングの価格は、記録的な牛肉赤身トリミングの価格に支えられています。

USDA（米国農務省）豚肉需給予測

USDAの豚肉需給予測では、2023年から生産量は増えており、25年、26年も増加する予測になっています。

続きは定期購読で！

定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL：03-3444-1211 FAX：03-3441-8287 E-mail：ask@hamukumi.or.jp